

ふく チャレ

アートの力で いきいきとした町を創る



旧新郷中学校の木造校舎を活用。アートを通した国際交流、都市と地方を結ぶ交流拠点となっています。

西会津国際芸術村
矢部 佳宏さん



芸術村に関わるアーティストや地域おこし協力隊のメンバーと。



西会津町の魅力を伝えるイベントを東京都内で開催しています。

廃

校となった木造校舎を創作活動、ギャラリーなどに活用し、そこに集う人々が年々増えつつある「西会津国際芸術村」。ディレクターの矢部佳宏さんは、西会津町の出身ですが、7年前まで海外で公園や緑地、都市デザインに携わっていました。

東日本大震災をきっかけに「いつか戻るつもりでいた故郷が、衰退してしまおうと後悔する」と、帰郷を決意。法人を立ち上げ、町に新風を吹き込んでいます。

国内外アーティストを招いたり、作品展、イベントを開催したりするなど、西会津国際芸術村はアートを通して西会津町の魅力をじつくりと感じられる交流拠点となっています。クリエイティブな人材が集まるだけでなく移住者の数も

増え、町に活気が生まれています。

「自分たちの力で新しいライフスタイルを創る人たちを増やしたい」。高齢化、人口減少などの課題を抱えている山間地域を、矢部さんを中心にクリエイティブな力で再生へと導く試みは続きます。

【問い合わせ先】西会津国際芸術村

☎ 0241(47)3200



移住相談も行う「じぶんカフェ」でスタッフと打ち合わせ。